

26日 新設感謝祭(出水市)
12月2日 全国火災予防運動

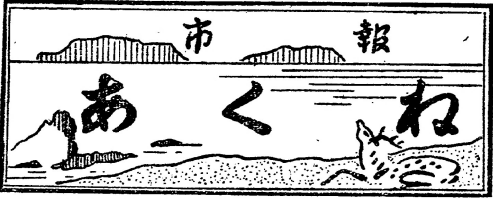
23日 公明選挙強調週刊
(19日)

15日 年賀はがき売出し
(17月中旬まで)

21日 寄生虫予防運動
(30日)

5日 公民選挙強調週刊
(7日)

11月の広報ごよみ
1日 聴台記念日
運動少年者の保護
運動(10日)
自衛隊記念日
文化財保護強調週
刊(7日)
文化の日
3日
5日
19日
21日
26日



第142号
編集と発行
阿久根市総務課
TEL(代表) 450
印刷所
有限会社福崎印刷所
昭和33年11月1日発行

事業税(2期分)の徴収は11月29日

当日は市役所出張徴収が行われます。10時から午後2時まで遊興、飲食、宿泊のときは必ず公給徴収証を受けとりましょう。

川内財務事務所

一日の開こん二五反歩

ブルドーザーの貸付制度さまる

新農山漁村建設をおし進めるためのものであるとして、かねてからブルドーザーの購入が計画されていきましたが、いよいよ購入することになり先月中旬到着しています。

このブルドーザーは、重さ五トンの小松製作所の製品で価格は約五〇〇万円もしたものです。これは、原野の開かん、農道の開かん、田畑の整下げなどに偉大な働きをするもので、これによって、農家の土地の整備は、能率的に経済的に急速に進められることになりました。

借り手には、駐在員、小組合長を通じて申請書を出さなければなりません。しかし、移動に多くの経費がかかるので、同じ地区や部落間程度での事業を要します。

市民告知板

借用料は

使用料は実働一時間に二、〇〇〇円(市外の借入人に対しては三、〇〇〇円)

その他

選挙人名簿

9月15日現在の皆さんから申請してもらった、基本選挙人名簿と北薩海漁業調整委員選挙人名簿が、本年12月20日に確定し



もう一度たしかめて

特に部落駐在の員の方などは、必ずたしかめて落ちている人はないか調査してください。

来年は選挙の当り年といわれるぐらい、多くの選挙が行われます。現在、決定しているものは県知事、県議員(4月23日)、市長、市会議員(4月28日)、また5月中には参議院議員の選挙も行われることになっています。

子供とよく話し合おうことが大切

就職シーズンを迎えて

いよいよ就職シーズンとなりました。明春卒業の子供を持つおられる父兄の方々は、何かと心配のことで、何とか心配の解消を図りたいと思います。

就職はその人の一生を左右する問題です。学業を果した若人によい職業を与えたいのは親ばかりでない学校の先生方も心を痛め、い

就労希望の場

就労希望の場は、学校や安定所との三

秋の護国神社例大祭

護国神社の例大祭は、おりのはげしい雨にもかかわらず、遺族の方々には早朝からめかけさうまつた戸柱の境内に、遣族代表花田末吉氏、市長や遺族会長などの吊詞があり、秋雨の中にも盛大な祭典がおこなわれました。ついで、中央公民館で遺族の方々に慰問の会も催されました。

医療費は半額で済む

国民健康保険とは

この制度は誰がするか
健康保険や共済組合、船員保険、日雇労働者保険などにすでに加入している人や扶養家族の方

国民健康保険の必要経費は保険料と補助金でなっています。補助金は事務費の金額と医者へ払う医療費の二割が国より

近く強制実施

以上のようなのが国民健康保険の内容です。政府でも国民健康保険の維持を、今年度の国会では国民健康保険法の改正を行う予定であり、そうならば近く全面的に必ず実施しなければならぬことになるはずですが、この事業を行うには、やはり保険者である市と被保険者である市民とが、よく理解、協力しあわなければならない問題です。

知事も出席 縣政座談会

農村文化祭は

22・23日出水市で

県、および南日本新聞社、ラジオ南日本、出水市などの共催で農村文化祭が、つぎのような日程で行われることになっていました。これは、知事以下各部課長も出席して県政のことを語りあう県政座談会や、中央の権威者を呼んで行われる農政討論会などあります。11月22・23日の二日間

- | | | | | |
|-----|-----|----|---|-----|
| 富田 | 新太 | 85 | 留 | 嘉次 |
| 白根 | ソノ | 93 | 信 | 信彦 |
| 西園 | 余 | 73 | 作 | 作利 |
| 川畑 | 朝 | 81 | 隆 | 隆利 |
| 神の田 | 助 | 79 | ワ | ワサ |
| 中津川 | アサノ | 20 | 川 | 權四郎 |
| 新町 | 優 | 50 | 新 | 田 |
| 新田 | 免 | 80 | 大 | 吉 |
| 奥平 | 新 | 58 | 川 | 富藏 |
| 猿楽 | 四郎 | 80 | 目 | ヒロノ |
| 猿楽 | 四郎 | 73 | 目 | ヒロノ |
| 寺地 | 正 | 45 | 田 | 正義 |
| 西上 | フミエ | 47 | 大 | 田 |
| 尾上 | 耀子 | 6 | 多 | 正義 |
| 坂崎 | 坂 | 26 | 目 | 兼義 |
| 伊藤 | 吉太郎 | 54 | 折 | 吉 |
| 伊藤 | 吉太郎 | 50 | 丸 | 本 |
| 石原 | 次太郎 | 54 | 丸 | 本 |
| 富吉 | 万吉 | 71 | 丸 | 本 |
| 牧尾 | トキキ | 63 | 丸 | 本 |
| 寺村 | 賢次郎 | 63 | 丸 | 本 |

おみやみ

(十月)

選管、教育、固定資産評価審査の各委員さまる

第三回定例議会で、10月30日任期満了の選挙管理委員が出口利家、西野善助、丹念三郎、花田末吉の各氏がそれぞれ再任されました。

また、補充員にも中園和助、的場与四郎、井上郷右エ門、桐原清治の各氏がまきました。

また、同じ任期満了の教育委員川崎石右エ門氏と固定資産評価審査委員の木原茂氏もそれぞれ再任されました。

- 選管、教育、固定資産評価審査の各委員さまる
- 第三回定例議会で、10月30日任期満了の選挙管理委員が出口利家、西野善助、丹念三郎、花田末吉の各氏がそれぞれ再任されました。
- また、補充員にも中園和助、的場与四郎、井上郷右エ門、桐原清治の各氏がまきました。
- また、同じ任期満了の教育委員川崎石右エ門氏と固定資産評価審査委員の木原茂氏もそれぞれ再任されました。

ところ、出水市 出水中学校
内容
(11月22日)
表彰式 県政座談会 郷土芸能演芸会(MBC) 映画
(11月23日)
農政討論会 のどくらべ子供大会(MBC) 芸能コンクール 映画(両日を通して)
健康相談(衛生部) ラジオテレビ健康相談(MBC) 特産品展示 ウチノ製造工程展示 新聞のできるまで(南日) 資金肥料農業一般相談(農政課) 農地自作農機特資相談(農政課) 一般相談(畜産課) 畜産課 一般相談(畜産課) 経営生活改善、農機具相談(改良課) 出水平野総合開発(耕地課) 畜産一般相談(畜産課) 林業相談(林務課)

農業・漁業関係のメートル化を急ぐ

完全切換えに後二カ月

来年1月1日からの実施をあと二ヶ月にひかえ、市場のメートル化は急に進んでいる。

秋の文化祭

今年はいざやかに開く

市文化協会主催の本年度第六回文化祭は、新装の阿久根中学校屋

野菜、果物、魚などは市場と同じキログラム(kg)牛乳はリットル(l)となっている。

当日の文化祭の内容は、①尺八、琴の演奏

②日本舞踊(盛岡流) ③スイングバンド軽演奏

④民謡新作発表 ⑤阿久根中学校バスバンド披露演

奏 などとなっている。

なお、文化祭にともなう展示会

は同じく11月1日と2日の二日間

阿久根小学校講堂において行われ

ます。

内容は書道、華道、写真、短歌

狂句のほか、初めてのころから

とあわせておけば大方にあいませ

茶をたてられることになっていま

このように仕事も生活も、子供

【協本地区】

地区の人々の熱望によって、協

本地区でも11月2日(日曜)午後

六時より、三笠中学校体育館で

行われます。

内容は同じようなものですが、

特に同地区の人々の出演が主な

ものとなっています。

また、同地区の展示会は11月8

日、9日の両日やはり三笠中体育

館で行われることになっています

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

精薄者に明かるい将来を

特殊教育生会生れる

精薄児(知恵遅れの子供)研究

指定校である阿久根小、中学校で

は去る八月、学級の父兄やこの教

育に深い理解と同情をもつ人達で

この会の活動内容は、

一、精薄者の人権尊重のために社

会の啓蒙をする。

二、精薄者のために教育施設を拡

げる運動をする。

三、生活指導や職業指導を進める

四、精薄者の発生予防、その他精

薄児生面の研究をする。

五、会員相互の連絡と研修。

などです。

精薄児の教育は学校、家庭、社

会の正しい理解と温かい支え、よ

つて精薄児なりに社会の一員とし

て正しく存在させたいという悲願か

らこの会の結成になったものです

支部代表に 脇崎・大川・野村君

消防団相撲大会

市消防団の旗争競および消

防法施行十周年の記念行事とし

ての相撲大会は、先月

13日阿久根中学校で行

われた。その結

果分団対抗相撲は

1位 黒之浜分団

2位 本部分団A組

3位 折口分団

個人では大川、野村

君、岩崎、松永君がそ

れぞれ一位から五位ま

でとなり、16日行われ

た出水支部大会に出場

した。

支部大会では一位に

脇崎君、二位大川君

四位野村君が入賞、

来る11月15日行われ

北海道的開拓

実習生の募集

北海道庁では、北海道の開拓は

志す青年のために、入植に先だつ

て経営や、農業技術、管理方法な

どを修得させるために「開拓実習

生」の募集をしています。

特に農家の三男の方には将来

性のある有望な場所と思われる

①応募の資格

②試験の区分

③試験の科目

④受験の手続

⑤申請期日

⑥試験の日

⑦試験の科目

⑧受験の手続

⑨申請期日

⑩試験の日

⑪試験の科目

⑫受験の手続

職業訓練指導員試験

受付 11月10日まで

今まで労働基準局で行っていた

もとの技能者養成指導員検定は、

今年から職業訓練指導員試験とし

て、県で行うことになりつぎのよ

うな方法で行います。

詳しいことは、市役所総務課か

県民生部職業安定課へ問い合わせ

ください。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

健康なもの

応募の手続

①応募の書類

②試験の期日

③試験の科目

④受験の手続

⑤申請期日

⑥試験の日

⑦試験の科目

⑧受験の手続

⑨申請期日

⑩試験の日

⑪試験の科目

⑫受験の手続

⑬申請期日

⑭試験の日

⑮試験の科目

⑯受験の手続

⑰申請期日

⑱試験の日

⑲試験の科目

豆知識

一読書週間

一読書週間

一読書週間

一読書週間

一読書週間

一読書週間

一読書週間

一読書週間

一読書週間

一読書週間

一読書週間

一読書週間

一読書週間

一読書週間

一読書週間

一読書週間

一読書週間

一読書週間

一読書週間

一読書週間